

松原光年さん・菅野正美さん 民生委員・児童委員表彰



左から菅野さん、松原さん、杉岡村長。民生委員は厚生労働大臣の委嘱を受けて活動し児童委員を兼務します。

民生委員・児童委員として、地域福祉の向上に尽力した長年の功績が認められ、松原光年さん(小宮)、菅野正美さん(佐須)が、厚生労働大臣表彰を受けました。2人は6月2日に村役場で、村への報告を行いました。

報告ではそれぞれが、震災当時の民生委員・児童委員活動を振り返り、「多くの皆さんから応援をいただき、少しでも恩返しをしたいという思いで活動してきました」などと語り、長きにわたる活動への思いをかみ締めていました。

南相馬地区防犯指導隊 委嘱状交付式が行われました



式の中で、飯館支部の隊員を代表し、南相馬警察署から委嘱状の交付を受ける渡邊副隊長。

5月26日、村役場で、南相馬地区防犯協会連合会及び南相馬警察署による『令和8年度南相馬地区防犯指導隊委嘱状交付式』が行われ、20行政区から選出された、飯館支部・20人の隊員に委嘱状が交付されました。また、渡邊富士男さん(飯樋町)が南相馬地区防犯指導隊副隊長に任命されました。

防犯指導隊は、犯罪を未然に防ぐための広報活動など、地域住民の安全確保を目的とした活動を行っています。この日は、「青色回転灯によるパトロール活動」の講習、飯館支部の総会も行われました。

ふくしまDC 歓迎イベント! イタネちゃんも相馬駅に出動



車窓の風景と共に絶品グルメを味わう人気企画。イタネちゃんとの出会いもぜひ旅の思い出に!



ふくしまデスティネーションキャンペーンの一環で6月6日に運行された「ふくしま まんぷく列車」の乗客を、各駅でゆるキャラ達が大歓迎。イタネちゃんも、相馬駅のホームに駆け付けました。この列車は、「なみえ焼きそば」「ほっきめし」など県内各地のご当地グルメが味わえる特別列車。ゆるキャラ達は全身で、「福島に来てくれてありがとう!」の気持ちを伝えていました。

情景を旋律で描く 守時タツミさんの演奏会



5月31日、交流センター「ふれ愛館」で、自主文化事業『守時タツミ～景色の見える音楽会～』を開催しました。村で守時さんの演奏会が開かれるのは8回目、今回も多くの方が足を運びました。コンサートでは、震災の年の飯館の夏を描いた「ひぐらし」、能登の情景を描いた「NOTO BLUE」などのピアノ曲が、自然の音や風景映像と重ねて演奏され、来場者が耳を澄まして聴き入りました。開催後のアンケートには「こんなに温かなコンサートは他にありません」「演奏者に近く会場も素晴らしい」といった感想が寄せられました。



旋律が美しいピアノ曲の演奏の他、守時さんがプロデュースする「音えほん」の朗読も行われました。

ふくしまDC inふかや風の子広場 謎解きイベントを開催!



村内外からたくさんの方が参加し謎解きイベントを楽しみました。ぜひまた遊びに来てくださいね!

6月7日、ふかや風の子広場にて、ふくしまデスティネーションキャンペーンに合わせた謎解きイベントを開催しました。村内をはじめ県内の観光スポットを盛り込んだ謎解き問題は、公園の遊具に掲示。参加者が場内を巡って遊びながら謎解きを楽しむ企画です。先着100人の正解者にはお菓子などをプレゼント。さらに、抽選の当選者には、ジャパンフードセレクション受賞の商品などを贈りました。約200人の家族連れが参加し、緑が美しい公園で問題を探し歩いたり、協力して謎解きに挑戦したりして楽しみました。

高木久子さん・山田郁子さん 人権擁護委員活動で表彰



右から、山田さん、高木さん、杉岡村長。法務大臣から委嘱を受け、相談や啓発活動に取り組んでいます。

村で人権擁護委員を務める高木久子さん(大倉)が全国人権擁護委員連合会から、同じく山田郁子さん(伊丹沢)が福島県人権擁護委員連合会から表彰を受け、6月1日に村役場で、村への報告を行いました。人権擁護活動や人権思想の普及に対する長年の貢献が認められての表彰です。報告後の懇談では、人権について日頃から考え、話し合うことの大切さや、そのための環境づくりについて、出席者が意見を交わしました。世代間交流を伴う取り組みの提案などもあり、活発な議論が続きました。